

もっと清水が好きになる。

しみずの風

2017

8

No.526

特集

第45回通常総代会
組合員の支援強化、自己改革の加速

【しみずの農産物 江戸いろはカルタ】

ハウスマカン



ね
念には
念を入れよ

〈意味〉
用心の上に、さらに用心を
重ねよということ。手抜か
りがないかどうか、細心の注
意をせよという意味。

おいしいをつくりましょ。

JALしみず

グローイング □ フェイス

Glowing Face

— いま、清水で輝いている人たち —

望月 寿樹さん (50)
イチジク部会 部会長

40歳を目前に脱サラして就農 自然の中で仕事が出来たかった

営業マンから農家へ転職。農地を借り、ゼロからのスタートだった。

軌道に乗るまで約5年

蒲原地区の東海道を少し北上し、山道に入ると、平たんに整備された畑に、整然とイチジクが植えられていた。一步畑へ足を踏み入れると、甘い香りがふわっと漂う。この畑の園主は、望月寿樹さん。サラリーマンから転職して農業を始め、今年で11年目になる。

「自然の中で、自分の思い通りにできる仕事があった」と、理想を求めて一念奮起したのは、40歳を目前にしたころ。新たに農地を借りて、転職を決意した。

子どもどころ父親が兼業農家だったものの、農業に関する知識はなく、作物の選定はJAに相談した。ほかの果樹よりも収穫までの年数が短く、素

もちづき としき
1967年3月生まれ。露地とハウス合わせ、35aでイチジクを生産する。複合栽培に向け、数年前に柑橘40aを植栽。





CONTENTS

- 1 表紙／
しみずの農産物 江戸いろはカルタ
～ハウスミカン～
タイトル文字：クリエイティブ書家 岩科蓮花
- 2 Glowing Face
望月 寿樹さん
- 4 特集／
第45回通常総代会
組合員の支援強化、自己改革の加速
- 6 JAしみず 自己改革の取り組み
- 10 新役員紹介
- 12 育ててみよう！家庭菜園
「ダイコン」
- 14 9月の営農ワンポイント
- 17 きらり【イベントカレンダー】
- 18 TOPICS
- 20 カラダにうれしい 旬レシピ♪
「折戸なす」
- 21 リスクアドバイザー 赤堀の
ちょっといい話
- 22 Information
- 24 ワンパクしみずっ子
蒲原聖母幼稚園(清水区蒲原神沢)



しみずの風の
記事の一部を
Web 動画で配信中!!



スマートフォン、タブレット、
パソコンから記事の一部が
動画でご覧いただけます。



■ 食物繊維のほか、鉄分やカルシウム、ポリフェノールなどを含み、アンチエイジングや美容におすすめ

人でも栽培しやすいことなどから、イチジクを選んだ。
一年目はまず、農地を整え、植栽できる状態にすることがスタートだった。

おい茂る草を刈って、ユンボで土を掘り起こし、木の根や石を拾い、それからようやくイチジクを植えた。また、露地栽培とあわせて、ハウス栽培の準備にも着手。軌道に乗るまでの数年間は所得が途切れるため、その間、用意しておいた資金とアルバイトをしながら、なんとか生計を立てた。
「3～4年はバイトしながら、農業所得がきちんと得られるまで、5年くらいかな」
それまでの道のりは決して楽ではなかったはずだが「自由に仕事ができる、責任はもちろん伴うけど、楽しい」と笑顔を見せる。

イチジクを栽培する仲間を増やしたい
イチジクの収穫が始まるのは7月上旬から。まずハウスものから始まり、続いて8月中旬から、露地ものが収穫期に入る。「できるだけ木で熟して、おいしいものを届けたい」と、果実の軟らかさを一つずつ確認し、傷まないように丁寧に摘み取っていく。日持ちがしないため、市内の青果市場へ出荷され、近隣のスーパーなどで販売される。「お尻が割れている位が食べごろ。しっかり重みがある方がおいしいよ」と教えてくれた。
今年度は部会長としても精力的に取り組み。「イチジクは、栽培技術も確立されていて、気候や土質の幅も広い。穂木を増やせて栽培もしやすいか



■ 主枝を水平に伸ばした「一文字仕立て」の畑。効率的で作業がしやすい

ら、興味があったら、ぜひ仲間になってほしい」と産地の維持・拡大にも前向きだ。

第45回通常総代会 組合員の支援強化、自己改革の加速

第45回清水農協通常総代会



第45回JAしみず通常総代会を6月23日に静岡市清水文化会館マリナートで開き、2017～2019年度の3か年計画、任期満了に伴う理事・監事の選任などを承認しました。

総代会後の理事会で、柴田篤郎組合長を再任し、2017年度は新たな3か年計画の初年度として、農業所得の向上、くらしの豊かさの実現、JAの健全経営を軸に取り組みます。

2016年度 事業報告

営農経済事業

【営農振興事業】

農業所得の向上に向けて、農産物の流通改革と農業経営支援強化に取り組みました。

茶業では、生産者の減少・リーフ茶需要の低下等厳しい状況が続く中、芽重型栽培の普及拡大や紅茶の増産を図り、新たに碾茶生産にも取り組みました。

本年産の青島温州は低糖低酸傾向となるも堅調な価格を維持し、市場外販売強化の一環として営農振興センターきらりや(株)ジェイエイしみずサービスでの取扱量を増やすなど農業所得の向上に努めました。また、ミカンの機能性における科学的根拠について消費者庁への届出をし、表示許可を受けました。

【経済事業】

組合員・利用者満足につながる総合事業の展開に取り組みました。生産購買事業では、入札制度等を

幅広く利用した生産資材の有利調達に取り組みました。また、新たに静岡市農業協同組合との共同仕入れにも取り組み、農業生産コスト低減につながる商品を提供しました。

信用共済事業

【信用事業】

金融サービスの提供を通じ、農業がより地域、利用者に理解されるとともに、組合員・利用者の満足度向上に向け活動に取り組みました。

農業関連資金の利子補給制度の紹介や、資金ニーズの収集のもと利用を促進し、地域農業の発展に取り組みました。

各世代のライフイベントニーズを取り込んだ商品開発・販売を行いました。

【共済事業】

地域密着の事業を展開し、組合員・利用者に必要な保障を提供するとともに、安心と満足の向上に取り組みました。

組合員利用者の状況を十分に把握し、次世代層との関係構築とニューパートナーの獲得を図りました。

2016年度事業実績および2017年度事業計画 (単位:千円)

区分		2016年度実績	2017年度計画
信用事業	貸出金	81,016,600	81,523,000
	貯金	275,443,160	279,576,000
共済事業	ひと	生命系長期共済保有高	207,360,689
		年金共済保有高	2,910,179
	いえ	建物更生共済保有高	487,180,648
		自動車共済保有台数	10,546
経済事業 (供給高)	営農購買	1,350,018	
	生活購買	536,343	
	メモリアル(葬祭)	799,935	
	車両燃料	1,207,402	
	計	3,893,700	
営農振興事業 (販売高)	みかん	1,062,215	
	中晩柑	371,800	
	荒茶	315,770	
	生葉	128,429	
	花卉	337,555	
	枝豆	260,519	
	いちご	303,935	
	トマト	149,579	
	その他	447,035	
	仕上茶	174,678	
	農産物買取販売	175,339	
	グリーンセンター直売	177,407	
	㈱ジェイエイみずサービス直売	321,284	
	計	4,225,550	
その他事業 (取扱額)	農地整備	1,174,336	
	宅地等供給不動産	2,896,362	
	旅行	244,526	

2016年度事業総利益および2017年度計画 (単位:億円)

科目	2016年度実績			2017年度計画		
	収益	費用	利益	収益	費用	利益
信用事業	26.91	6.90	20.01	24.96	7.02	17.94
共済事業	11.52	0.70	10.82	10.94	0.74	10.20
購買事業	39.57	32.25	7.32	40.79	33.39	7.40
販売事業	6.84	4.56	2.27	6.90	4.36	2.54
利用事業	0.05	0.00	0.05	0.03	0.00	0.02
宅地等供給事業	1.10	0.07	1.02	1.20	0.09	1.11
農地利用集積円滑化事業	0.15	0.12	0.03	0.16	0.11	0.04
その他事業	0.90	0.19	0.70	0.84	0.20	0.63
指導事業	0.14	0.58	▲0.44	0.14	0.66	▲0.52
計	87.22	45.41	41.80	86.00	46.60	39.39

(100万円未満は切り捨て)

その他事業

【開発事業】

農業生産基盤整備を支援しました。

畑地帯総合整備事業「茂畑地区」ほか2地区で農地基盤整備と担い手への農地集積に取り組みました。各地区で農業農村整備の新規事業化に向けた検討を継続しました。

【不動産事業】

組合員の資産有効活用提案、相続資産承継を支援する体制強化に取り組みました。

【旅行事業】

情報を収集し、内容の充実した旅行の企画・斡旋と、利用しやすく、安全・安心な旅行の提供に取り組みました。

監査・企画・管理部門

【経営監視】

3か年計画最終年度の総括と、2011年度に策定した「10年後の将来像」の実現に向けた各部署の取り組みを支援しました。

各部署の取り組みをローリングプラン等により検証し、次期3か年計画を策定しました。

【農政対策】

組合員の声を政策要請として取りまとめ、農政対策協議会等での協議、他団体との連携を図りながら市・県・国に対して要請活動を行いました。市・県・国からの回答については、ブロック別総代会等を通じて組合員に報告しました。

【広報】

清水の農産物やJAの事業をPRするため、パブリシティ活動、広報誌など既存媒体での情報発信に加え、Facebookや動画を使い、より若い世代への情報提供の充実化に取り組みました。



横JALしみずサービス社長 前澤 勉



常務理事 池田 省一



代表理事専務 小川 通博



代表理事組合長 柴田 篤郎

2017年度 事業計画

新3か年計画の初年度として、協同組合として総合事業を営み、組合員の営農と生活に貢献していくため活動に取り組みます。

【営農経済事業】

生産・販売が一体的に取り組み、産地力の維持・拡大と農業所得の向上に取り組みます。

農産物の買取販売を拡充し、販売事業の強化に取り組みます。

また、新規就農希望者の受け入れ体制を構築し、農業後継者を育成します。

【経済事業】

車両燃料事業では、スケールメリットを活かし、より専門的・長期的な経営を行うため、2018年度に経済連および経済連子会社のジェイエイ静岡燃料サービスに石油事業を経営委託し、LPG事業を譲渡する事を検討します。

信用共済事業

【信用事業】

組合員・利用者のライフイベントやニーズに対応した、J Aらしい特色のある金融商品やサービスの提案・提供を行いながら、地域と顧客の暮らしをサポートします。

【共済事業】

地域密着の事業運営により、組合員・利用者への最良のサービスと安心・信頼の保障提供をします。
また、未加入者に対する訪問活動を一層強化し、万全な保障の提供と次世代層の獲得に取り組みます。

その他事業

【農地整備事業】

畑地帯総合整備事業の早期完成と担い手への農地集積を引き続き支援します。

(事業進捗率：茂畑地区99%、加瀬沢地区97%、矢部地区86%)。

【不動産事業】

組合員の資産を次代につなぐ相続相談の強化と資産運用を提案します。

【旅行事業】

農協らしくきめ細やかで、利用しやすい旅行の提供に取り組みます。

監査・企画・管理部門

「10年後の将来像」の実現に向けた新3か年計画のもと、組合員から信頼され、地域になくはならないJ Aの確立をめざし各部署における取り組みを支援します。

農業に取り組みより良い環境を整備するため、組合員の声を政策要請として行政に届け、地域農業の発展と要望事項の改善・実現をめざします。

e-Tax普及貢献で感謝状

国税電子申告・納税システム(e-Tax)の普及に貢献したとして、柴田篤郎組合長が総代会の席上で、名古屋国税局長感謝状を受け取りました。

当JAでは、営農部組合員相談課が毎年組合員の確定申告支援を行っています。

2016年分の確定申告では組合員の約65%がe-Taxを利用しました。



任期満了に伴い退任した理事・監事14人に、職員から花束を贈りました

JAしみず3か年計画 2017年度～2019年度 ともに拓こう!協同が輝く時代

2014年度～2016年度まで取り組んできた前3か年計画「～次代へつなぐ協同の力～」では、「農の豊かさ」「暮らしの豊かさ」「心の豊かさ」を未来へつなぐことを目指して各施策を実践してまいりました。

今年度より新たに取り組む3か年計画「～ともに拓こう、協同が輝く時代～」は、組合員の思いや願いを起点に、協同組合本来の姿に立ち返り、組合員・役職員がともに計画を策定し、ともに実践し、ともに成果を共有することをめざします。



農業

基本目標1

農家組合員の農業所得の向上に取り組みます。

●重点目標1

生産者組織を通じて個々の農業経営と産地力を維持・向上します。

●重点目標2

農業法人等大規模農業者の経営発展を支援します。



くらし・事業

基本目標2

くらしの豊かさの実現に貢献します。

●重点目標3

総合事業をくらしに役立てます。

●重点目標4

協同活動を通じて、くらしやすい地域づくりに取り組みます。



組織・経営

基本目標3

JAの健全な運営に取り組みます。

●重点目標5

組合員の意見反映と仲間づくりを進めます。

●重点目標6

JA経営の健全性確保に努めます。



改革の取り組み

農家組合員の農業所得の向上

農地基盤整備による攻めの農業への転換

ミカン価格の暴落、オレンジの輸入自由化による離農や後継者不足の中、急傾斜地における農業に限界を感じ、大規模基盤整備による新たな農業振興に取り組んでいます。これまでに13地区で700haを開発し、350haの優良農地を整備しました。



買取販売の強化

卸売市場中心の農産物販売から、地元スーパーへの直接販売やアンテナショップきらりを中心とした買取販売の拡大を図り、市場価格(相場)に左右されない価格と流通マージン削減による農業所得の向上に取り組みました。

【農産物買取販売取扱実績】

2015年度 5,500万円 → 2016年度 1億7,500万円

地域社会へのサービス提供

利便性向上のため、移動金融店舗を導入

2013年度より移動金融店舗「JAちよきんぎょ号」を運行しています。距離や時間などの理由で近隣店舗に出向けないお客様のため清水区の山間部の自治会館など8カ所を巡行し、各種金融サービスを行っています。



地域に笑いを 感謝の気持ち込めメモリアル寄席

2015年度よりメモリアル会員や地域の方約250人を招待して年4回開催しています。「笑いを通じて地域の皆様に感謝の気持ちをお届けします」をキャッチフレーズに、毎回異なる断家を招いて、参加者に喜んでいただけるよう企画・運営しています。

組合員の思い・願いを受け止める活動

地域や各組織の組合員計480人と意見交換

2016年度は管内の認定農業者139人、組合員312人を対象に地域ごと座談会を開いたほか、常勤役員と青壮年部・女性部の意見交換会を行い、農業現場の声に耳を傾け、営農事業機構改革に関する要望などをヒアリングしました。

また、農業所得向上に向けた活動を積極的に行うため、事業ごと委員会を新設し、活発な意見交換を行っています。



JAしみず自己

農協改革の見通しとJAグループの対応

	2017	2018	2019	2020
政府・国会	1 農協に対し、重大な危機感をもった自己改革の実行を強く要請 5月末			
	2 農協制度や准組合員利用規制の在り方について調査・検討し必要な措置を講ずる 3月末			
静岡県のJAグループ	3 静岡県JAグループ自己改革実践計画大綱(2015~2019年度)策定。自己改革の実践・加速化 3か年計画「ともに拓こう、協同が輝く時代」の実践			
	自己改革・3か年計画の成果検証			
	4 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2017年 9月 組合員アンケート</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2018年 1~3月 組合員評価事前施行調査</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2019年 1~3月 組合員評価調査</div> </div> 作物部会との座談会			

政府主導の農協改革

1

政府は、2019年5月末まで「農協改革集中推進期間」として、単協の活性化、健全化(信用事業の譲渡・代理店化、共済事業に係る事務負担の軽減、JAでの農畜産物買取販売の数値目標化・生産資材等の最適調達等)、JA理事会制度の見直し、准組合員利用規制の強化等を求めています。

2

2016年4月1日施行の改正農協法附則で、2021年3月を目途に、政府が自己改革の状況を調査・検討し、必要な措置を講ずるとしています。

静岡県のJAグループ自己改革

3

静岡県JAグループ自己改革実践計画大綱(2015~2019年度)を策定

- 農家組合員の農家所得の向上と地域社会への適切なサービス提供を実現するため、より多くの経営資源投入を行う。
- 「私の改革宣言」
自己改革の取り組みを具体的行動に示す改革宣言を個人、職場ごとに行い、役職員一人ひとりが認識を共有して実践します。

4

自己改革・3か年計画の成果検証

組合員アンケートにご協力ください



今後の施策実践につなげるため、無作為に抽出した正組合員1000人、准組合員2000人を対象にJAに関するアンケートを送付します。

【実施方法】配布・回収とも郵送で行います。

【実施時期】9月中旬に各世帯へ到着予定

- 作物部会との座談会

2017年8月8日~10月末の間、約20回にわたり各部会等との座談会を開く予定です。



代表理事組合長
中部ブロック・庵原地域
柴田 篤郎 (62)
しばた とくろう

常勤 役員

新役員紹介

(2017年6月～2020年6月)
任期満了に伴い、新役員が就任しました。



代表監事・常勤監事
全地域・学識経験
岩崎 行雄 (63)
いわがき ゆきお



常務理事
全地域・学識経験
山口 肇 (60)
やまぐち はじめ



常務理事
全地域・学識経験
池田 省一 (61)
いけだ しょういち



代表理事専務
全地域・学識経験
小川 通博 (66)
おがわ みちひろ



東部ブロック・小島地域
池ヶ谷 学 (62)
いけがや まなぶ



東部ブロック・興津地域
杉山 和夫 (65)
すぎやま かずお



東部ブロック・興津地域
青木 陽一郎 (53)
あおき よういちろう

理事



東部ブロック・蒲原地域
米倉 進 (59)
よねくら すすむ



東部ブロック・由比地域
石切山 誠 (63)
いしきりやま まこと



東部ブロック・由比地域
望月 康伯 (62)
もちづき やすのり



東部ブロック・小島地域
前澤 衛 (66)
まえざわ まさむる



中部ブロック・庵原地域
土肥 佳則 (62)
どひ よしのり



中部ブロック・庵原地域
望月 稔之 (60)
もちづき としゆき



中部ブロック・両河内地域
青木 功 (64)
あおき いさお



中部ブロック・両河内地域
大橋 智 (59)
おおはし さとし



西部ブロック・高部地域
望月 昭男(65)
もちづき あきお



西部ブロック・高部地域
田島 宏一(55)
たじま ひろかず



西部ブロック・飯田地域
平井 眞光(62)
ひらい まさあき



中部ブロック・袖師地域
池田 洋一(61)
いけだ よういち



西部ブロック・有度地域
岡田 光男(68)
おかだ みつお



西部ブロック・有度地域
井上 政明(65)
いのうえ まさあき



西部ブロック・清水地域
柴 治平(63)
しば はるひら



西部ブロック・清水地域
井上 博一(65)
いのうえ ひろいち



全地域・女性枠
青木 達代(62)
あおき たつよ



全地域・女性枠
佐藤 郁好(69)
さとう いくよ



全地域・青年担い手枠
瀧 智(48)
たき さとし



全地域・飯田地域
赤堀 三代治(66)
あかほり みよじ



全地域・庵原地域
高田 昌宜(57)
たかだ まさのり



全地域・興津地域
木下 知廣(68)
きのした ちひろ

監事



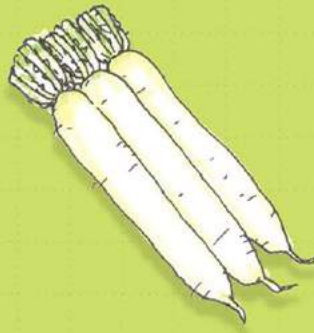
全地域・員外監事
志田 浩政(63)
しだ ひろまさ



全地域・蒲原地域
磯辺 均(69)
いそべ ひとし

家庭菜園

ダイコンを育てる



特性とポイント

冷涼な気候を好みます。一般に耐暑性はありませんが、耐寒性はあります。土壌の適性は広く、かなりのやせ地でも良く育ちます。

1

畑の準備

未熟堆肥は根の変形の原因になるので与えない。



作付け20~30日前に苦土石灰を施用し、よく耕しておく。

種まきの半月以上前に完熟堆肥とJA万能配合を施用し、35cmくらいの深さに耕しておく。



石や木片など根の伸長の障害になるものは取り除く。

2

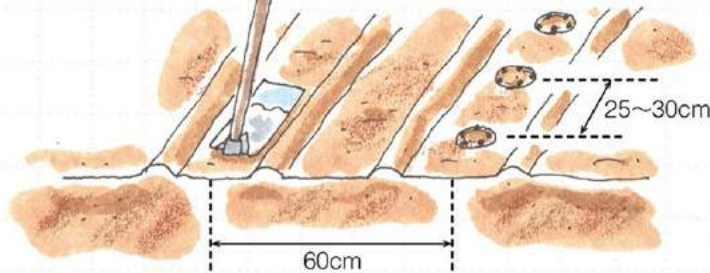
種まき



直径5~6cm

ジュースの缶などで円形の印をつけてまけば、種が片寄らなくていい。

くわ幅で深さ3cmほどのまき溝をつくる。



1カ所に4~5粒ずつ種をまき、1~1.5cmの深さに覆土する。

栽培カレンダー

●種まき ■収穫

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
春どり栽培(二年子系)										●	●	
春どり栽培(時無系)		●	●									
夏どり栽培(春まき美濃系)				●								
夏どり栽培(黒葉美濃系)						●						
秋どり栽培(各種)									●	●		

施肥例

施肥量：1坪あたり

種類	種類	施肥量	施用時期
元肥	苦土石灰	300g	作付け20~30日前施用
	完熟堆肥	3kg	①の畑の準備を参照
	JA万能配合	500g	
追肥	有機化成10号	100g	④追肥を参照

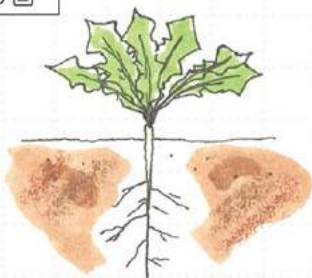
グリーンセンター直売
2016年8月の
売上ランキング

1位	梨
2位	菊
3位	イチジク
4位	切花
5位	ナス



集出荷センター
054-367-6111

第3回



本葉6~7枚のころ、1本立てにする。

第2回



本葉3~4枚のころ2本に。株元へ軽く土を寄せ、ふらつかないようにする。

第1回

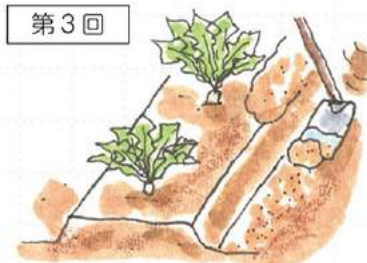


本葉1枚のころ3本に。間引いたあと、株元へ手先で軽く土を寄せる。

3

間引き

第3回



第2回の追肥の半月後、反対側に肥料を同量施し、土寄せする。

第2回



第3回の間引き後、うねの片側にばらまき、くわで土と混ぜながら土寄せする。

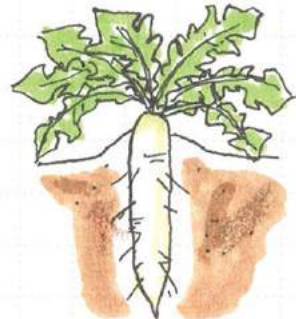
第1回



第2回の間引き後、株のまわりにばらまいて、軽く土と混ぜる。

4

追肥



6

収穫

上方に向かって勢いよく伸びていた葉が開き気味になり、外葉が垂れるようになったら収穫の適期。収穫が遅れるとす入り(空洞化)してしまう。

葉のす入り

葉柄のつけ根から2~3cmのところを切ってみる。そこにす入りが認められると根のほうもすが入っている。



5

薬剤散布



シンクイムシとウイルスを伝播するアブラムシが大敵。小さいうちから薬剤散布する。

葉の裏からも入念に。



■病害虫防除

散布量：1ℓ以内/1坪

病害虫	薬剤名	使用量・希釈倍率	使用日数	使用回数
ネキリムシ類・キスジノミハムシ	ダイアジノン粒剤5	6kg/10a	生育期 ただし、収穫21日前まで	1回
アオムシ・コナガ等	プレバソンフロアブル5	2,000倍	収穫前日まで	3回以内
アブラムシ類等	粘着くん液剤	100倍	収穫前日まで	—
ワッカ症	ランマンフロアブル	2,000倍	収穫3日前まで	3回以内
軟腐病	Zボルドー	500倍	—	—

※ 上記の肥料・農薬は、JAグリーンセンターでお買い求めいただけます。

※ 農薬は、ラベルに記載された安全使用基準を守って使用しましょう。

※ ポジティブリスト制度を守り、農薬等の散布には十分注意してください。

【ご注意ください】 毒物、劇物に指定されている農薬は、購入の際に印鑑が必要です。



9月からは、茶の樹の地上部や地下部の成長が活発になり、次年度の一番茶を生育させるための養分蓄積が開始されます。

この時期に、葉層を十分に蓄え、光合成をさせることで、翌年の収量や品質に好影響を与えますので、基本に沿った管理を行ってください。また、下旬には秋整枝が始まりますので、茶園の状況を把握し、計画的に実施してください。

- **病虫害防除** 主に秋芽に対して防除を行う園地としては、秋冬番を摘採する園地や更新園が該当します。秋芽萌芽から開葉期の害虫に注意し、発生確認後速やかに、基準に沿った防除を実施してください。

表① 通常園の防除

散布時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍率	日数	回数
秋芽開葉期	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホコリダニ チャトゲコナジラミ	ハチハチフロアブル	1,500倍	14日	1回

※ 病虫害発生確認後防除

- **施肥** 秋肥は、越冬芽の充実と翌年一番茶への寄与を図るため秋整枝前に施肥します。冒頭でも述べたように、この時期の養分蓄積が翌年一番茶の収量・品質への寄与率が高いため、基準に沿って確実に実施してください。

表② 施肥

施肥名	施肥時期	コース名	肥料名	袋数
秋肥	時期	基本 樹上・省力	しみず長効き配合	5袋
	秋整枝前 秋整枝前	芽重・良質茶	しみずパワフル配合	5袋

10aあたり

- **秋整枝** 秋整枝は、単純に摘採面を均一にする作業ではなく、翌年一番茶の収量構成を担う重要な作業ですので、計画的に実施してください。

- **位置** 秋整枝の位置（深さ）は三番茶の生育状況によって判断してください。

- ① **三番茶の生育が良い場合** 三番茶芽の下位2～3枚目の間で、三番茶の下位から2節残してください。
- ② **三番茶の生育が悪い場合** 三番茶芽の頂芽をできるだけ残し、秋芽のみを除去する程度の浅い整枝とし、次年度の有効芽を確保してください。
- ③ **更新園の場合** 更新後の再生枝の下位から2節を残して秋整枝を行います。7月に整枝をした場合は、その後出てきた芽を2節残します。

● 清水の芽重型茶園の秋整枝

清水の芽重型茶園の認定要件は、原則「年間成長量15cm以上」です。

年間成長量は葉層とは異なり、「前年の秋整枝位置」から「本年の秋整枝位置」までの長さ、更新園では「本年更新位置」から「本年秋整枝」までの長さですので、年間成長量を確保するために整枝前の位置確認を必ず行ってください。

更新園や芽重型茶園など、徒長している茶園では、日焼け防止のため、2回に分けて秋整枝を実施します。1回目の整枝は、本整枝の7日前を目安に、本整枝位置より3節上で実施します。

● 時期

秋整枝を行った時点から越冬芽の生育が始まります。よって、整枝作業が余りにも早く実施されると、その後気温が高く推移した場合生育が進んでしまい、再萌芽や再開葉する恐れがあります。この場合、翌年の収量減少や品質低下を招くとともに、耐寒性が低下することから翌年の凍霜害を受けやすくなってしまいますので注意が必要です。逆に整枝が遅すぎる場合には、越冬芽の生育が充分でないまま越冬してしまうため、収量減少や摘採期の遅れを招きます。

気温の推移を正確に予測することは困難ですが、気象予報に留意するとともに、園地の場所による差にも配慮し、平均気温が19～20℃になった頃を実施の目安にしてください。また、芽重型茶園では、越冬芽の生育が早いため、若干遅めの整枝を行うことが理想的です。ただし、余りに遅すぎると、越冬芽の形成が遅れ一番茶に影響が及びますので、遅くとも10月中旬までに実施してください。



柑橘



● 病害虫防除

表①を参考に防除してください。輸出ミカンや極早生については、収穫前日数等の関係により、散布する農薬の種類に制限があるため注意が必要です。特に輸出ミカンでは、ペフラン液剤25、スミチオン乳剤は使用できません。また、ポンカンおよびはるみについては、ベンコゼブ水和剤の収穫前日数90日にご注意ください。秋のミカンハダニの被害は品質低下に繋がるため、適期防除を心掛けてください。

表① 病害虫防除(柑橘)

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ^{※1}	茶登録
青島温州 ^{※3 4}	9月上旬	チャノキイロアザミウマ	キラップフロアブル ^{※2}	2,000倍	21日—2回	○
		ミカンハダニ	ダニエモンフロアブル	5,000倍	7日—1回	○
		黒点病	ベンコゼブ水和剤	600倍	30日—4回	×
中晩柑 ^{※5}	9月上旬	チャノキイロアザミウマ	キラップフロアブル	2,000倍	21日—2回	○
		ミカンハダニ	ダニエモンフロアブル	5,000倍	7日—1回	○
		黒点病	ベンコゼブ水和剤	600倍	90日—4回	×

- ※1 使用基準は「収穫前日数—散布回数」をあらわします。
- ※2 キラップフロアブルは、着色期以降に使用すると葉害が発生する恐れがあるため、使用しない。
- ※3 9月防除以降スリップスが発生した場合は、ロディー乳剤(劇)2,000倍(7日-4回)を散布する。
- ※4 後期黒点病が感染が懸念される場合は、ベンコゼブ水和剤を使用基準に注意して散布する。
- ※5 台風襲来によりかいかいよう病の多発が予想される場合は、クレフノン200倍加用、ムッシュホルド—DF1,000倍(—)を台風襲来前に散布する。

● 管理作業

表②を参考に摘果してください。青島温州は9月以降が後期摘果の時期となります。果皮がなめらかになった頃に摘果することにより、無摘果と比べ糖度が上昇する傾向があります。増糖効果を得るためにも、極小果、内ずそ果、傷果、腰高果等を中心に1本の樹を短時間で摘果し、葉果比を25枚に1果まで近づけてください。

著しく着果量が少ない樹は、収穫前の樹上選果で対応してください。

表③を参考に初秋肥を施用してください。

表② 摘果(柑橘)

品目	摘果する果実	残す果実	摘果終了時期目安	最終適正葉果比
青島温州	内・極なり果、極小果、著しい外観不良果	外なり果、少々の外観不良果、軸太果、天なり果、極大玉果 ※軸太果、天なり果、極大玉果、外観不良果は10月下旬以降の樹上選果で摘果する	10月中旬まで	25枚に1果
太田ポンカン	直花果、短い有葉果、樹上1/3全摘果(主枝・垂主枝先端)、内・極なり果、極小果、奇形果、腰高果、傷害果	外周部の有葉果 10cm以上で5枚程度の果梗枝の細い有葉果	9月上旬まで	100~120枚に1果

表③ 施肥(柑橘)

品目	施用時期	肥料名	10aあたり 施用量
はるみ	9月上旬	かんたくんBB	2袋
不知火・清見			3袋
甘夏・スルガエレガント			3袋
こん太(7年以降結実期)	9月	清見湯785	6袋

落葉果樹



● 病害虫防除

薬剤散布に加え、園内清掃に努めることで、本年および翌年の病害虫防除となります。

表④ 病害虫防除(落葉果樹)

静岡県落葉果樹振興協会発行栽培誌より抜粋

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ^{※1}
イチジク	9月下旬	さび病 疫病	アミスター10フロアブル	1,000倍	前日—3回
柿(次郎、四ツ満)	9月上旬	うどんこ病・炭そ病	ストロビードライフロアブル	3,000倍	14日—3回
		カメムシ類	テルスターフロアブル	3,000倍	3日—2回
梨(幸水、豊水)	9月中旬	黒星病	キノンドーフロアブル	1,000倍	3日—9回
キウイフルーツ(ハイワード)	9月上旬	果実軟腐病	ベルコート水和剤	1,000倍	前日—5回
	9月下旬	クワシロカイガラムシ	アブロード水和剤	1,000倍	前日—2回
キウイフルーツ(レインボーレッド)	9月中旬	貯蔵病害(灰色かび病)	スミブレンド水和剤 または ストロビードライフロアブル	2,000倍	前日—4回 前日—3回
		クワシロカイガラムシ	アブロード水和剤	1,000倍	前日—2回

- ※1 使用基準は「収穫前日数—散布回数」をあらわします。
- ※2 天気と害虫の発生状況に応じて、散布時期を調整してください。

● 管理作業

イチジクの収穫を続ける場合は、表⑤を参考に継続的な施肥を実施してください。収穫を終えた品目は、翌年に向けた樹勢回復のために必ず礼肥を施用してください。

表⑤ 施肥(落葉果樹)

品目	施用時期	肥料名	10aあたり 施用量
イチジク	9月上旬	粒状固形30号小粒	1.5袋
	9月下旬		
梨	収穫後	有機化成10号	3袋



花 (バラ・洋ラン)

● バラ

4月に改植した品種は、通常9月上旬から採花のピークを迎えます(アーチング栽培の場合は、早ければ7月上旬から)。本格的な出荷が始まる時期となりますから、評価を下げないために、既存品種はもちろん、新規導入品種も品質を重視した選別を行いましょう。気温の低下を見て、通常の防除にベト病の予防剤を加えて散布しましょう。また、弱っている株にはソフトピンチを行い、樹勢をつけましょう。



● 洋ラン類の栽培管理

9月になると西日が強くなるので、葉焼けを防ぐため、ハウスサイドにも遮光を行うようにしましょう。

● オンシジウム

開花間近の株はバルブからの水分利用が多くなるので、かん水量をやや多めにしましょう。また、ヨトウムシやナメクジによる花芽の食害が増加するので、早めに防除しましょう。



● シンビジウム

施設内の乾燥が続くとハダニが多発し、蕾が被害に遭うと開花後にリップ部分に変色してしまいます。発生状況を見極めて、薬剤散布を徹底しましょう。

イチゴ

● 育苗管理

ランナー切り離し後のポット苗の管理が大変重要です。葉が混み合うようならポット間隔を広げましょう。また、硝酸態窒素濃度を測定(特にきらび香は、葉色では判断できないことが多い)し、必要に応じて液肥を葉面散布して苗質をそろえましょう。

病害虫は本圃に持ち込んでしまうとその後の防除が非常に困難です。特にうどんこ病・ハダニは、育苗段階から定期的な防除を行い、予防に努めてください。また、炭そ病は定植後散布できる薬剤が極端に減るため、育苗期間の防除が重要となります。

● 定植

定植が早すぎても遅すぎても、収量の減少が心配されるため、検鏡により花芽分化を確認し、速やかに行いましょう。

ただし、9月は気象条件により、計画的な定植が難しい時期でもあります。定植が遅れる場合には苗に液肥を施用するなど、老化防止に努めましょう。

● 活着促進

スムーズな活着が花芽を順調に生育させ、収量を安定させることにつながります。定植後一週間程度は株元(クラウン部分の周りの土)が湿るように手かん水を行い、根の発生を促します。また、かん水不足による乾燥は葉の展開の遅れ、葉面積の低下、果実の小玉化を招きますので注意しましょう。畝は絶対に乾かさず、適度な土壌水分量を保ってください。



水 稲

● 防除

最終防除として中生・晩生品種では8月下旬～9月上旬中に栽培暦に従い、いもち病・ウンカ類・コブノメイガ等の防除をします。



● 収穫適期

米作りも仕上げ段階になります。一般的に、早刈りすると青米や未熟米が多くなり、食味・品質・収量ともに低下します。逆に刈り遅れた場合は、玄米の光沢が失われ、胴割米が多くなり品質が低下します。

収穫適期の目安は、出穂後日数で早生種35日前後、中生種40日前後、晩生種45日前後です。

さらに正確に適期を知るには、少しでも緑色を呈している籾(帯緑籾)の割合から判断する方法があります。生育が平均的な株を調べ、稔実籾中の帯緑籾の割合が5～10%の時が収穫適期となります。また、帯緑籾が半減する日数は、8月～9月中旬でおおよそ5日間、9月下旬以降でおおよそ7日間が目安です。



アンテナショップ

きらり

イベントカレンダー

8月



きらり夏祭り!!

8/26^土~27^日

地元の農産物の販売はもちろん、枝豆や和紅茶ティーバッグのつかみ取り、農産物が当たるゲームやヨーヨー釣り、おつまみ、生ビールなどをご用意。26日には花火大会もあります！

9月



新米フェスタ

9/23^土 秋分の日

新米「しみずの風こしひかり」は、もちもちとした粘りに、ふっくらとしたつや、甘い香りが特徴です！「新米の大拵すくい」、「枝豆つかみどり」など、楽しい企画をご用意！

10月



収穫祭

10/29^日

「食欲の秋」今しか味わえない極早生ミカンや秋の味覚「ぎんなん」や「しいたけ」を取り揃えます。お得な枝豆やぎんなんのつかみどりなど楽しいイベントが盛りだくさん！

12月



X'mas クリスマスパティー

12/16^土~17^日

若手花農家とコラボした、フラワーアレンジメント体験や、「青島みかん」の詰め放題など、イベント盛りだくさん！イルミネーションライトアップも行います！

【好評販売中】



極甘キンカン「こん太」がシャーベットになりました！

こん太ジブレ
1個 300円(税込)

清水ブランド茶「まちこ」の茶葉と抹茶を国産ゆずとブレンドした夏にぴったりのティーバッグです。

ゆず入り緑茶
ティーバッグ
1袋 648円(税込)



きらりこだわりの商品は 楽天市場でも販売中



夏といえば、かき氷！
定番のシロップから、きらり
だけのオリジナルも？！

かき氷各種
1個 400円(税込)~



JAしみずが、各地域の活動やイベントなど、さまざまな話題を独自に取材し、ご紹介いたします。

贈答に人気の高級果物

ハウスミカン例年より甘く上々 8月中旬まで



▲ハウスミカンを出荷する米澤さん(左)とJAミカンキャラ「かんたくん」

ハウスミカン部会は6月29日、JA柑橘共選場で夏の高級果物「ハウスミカン」の出荷を始めました。中元や盆の贈答需要があり、8月中旬まで静岡市内の市場へ約42tを出荷する見込み。初日は生産者の米澤萬壽夫さんが約700kgを持ち込みました。

清水産は限界まで水分を抑えた管理によってやや小ぶりの傾向ですが、できるだけ完熟で収穫し、味にこだわって栽培しています。果皮が薄く、みずみずしく濃厚な甘さが特徴です。米澤さんは「今年は乾燥気味だったため、例年より糖度が高い」と話していました。

管内では、部会の生産者7軒が104aで「宮川早生」と「興津早生」を栽培しています。アンテナショップきらりでは、店頭とあわせインターネット販売も行いました。



ハーベストカレッジ

茶農家の所得向上目指す

二番茶で「和紅茶」量産スタート

二番茶を利用した「和紅茶」の本格的な量産が2017年産から始まり、今年は清水区内の10工場が例年の3倍以上の7t超を製造・販売しました。例年は3工場が約2t製造する程度でしたが、近年需要が高まっている和紅茶の製造を支援しようと、当JAでは6月中旬に製茶工場を対象に製造講習会を開きました。

和紅茶はJAが取りまとめて茶商へ販売したほか、JAしみずアンテナショップきらりで「清水の和紅茶」として販売しています。



▲製茶工場を対象にJAが開いた製造講習会

6月6日開催／健康セミナー

安心・安全な食品の選び方を学ぶ

ハーベストカレッジ6月の講座は、「食の安心・安全」をテーマに、池田省一常務から輸入農産物やポストハーベスト農薬、食品添加物に関する講演を聞きました。

池田常務は、国内で使用される農薬には人が継続して毎日摂取しても健康上悪影響がないと推定される最大摂取量「ADI」が定められていることなど、食材の安全性について説明。「人の体は食べ物からつくられる。何よりも安全なのは、お母さんが作ってくれる手料理です」と話しました。



▲池田常務の話に耳を傾ける受講生

青壮年部

フットサル大会で農産物をアピール

青壮年部は6月25日、農産物のPRを兼ねた少年フットサル大会「第3回JAしみず青壮年部ジュニアCUP」を、同区のPROVA清水フットサルコートで開きました。市内のサッカー少年団など、全5チーム約50人が参加。地元の農産物に親しんでもらおうと、農産物を使った体験コーナーを会場に設置し、選手は特産のバラやオンシジウムを使ったフラワーアレンジメントや、近年同地区で増加している放任竹林の竹を使った竹細工作りなどを体験しました。



1 竹細工作りを体験した参加者たち

2 参加者に特産の花を紹介する杉山部長(右)



CWOがパフォーマンス、きらりも出店 エスパルスホーム戦でPR活動

当JAは6月25日、清水エスパルスのホーム・IAIスタジアム日本平で、JAや農産物のPR活動を行いました。JA職員や地域の社会人や学生が清水の農産物をPRするダンスユニット「CWOユニット」が、会場入口付近でオリジナル曲「清水のミカン」、「清水に集まれ」の音楽に乗せてダンスパフォーマンスを披露し、ハーフタイムにピッチを一周しました。

またアンテナショップきらりは、販売ブースを設置。オリジナル商品の「ゆず入緑茶ティーバッグ」や「青島みかん100%ゼリー」「抹茶ぷりん」などを販売しました。



▲きらりは「ゆず入緑茶」などを販売



▲ピッチを一周して清水の農産物をPRする「CWOユニット」

清水飯田東小学校

バケツで稲づくり体験



静岡市立清水飯田東小学校5年生79人は6月16日、総合学習授業でバケツ稲の田植えを行いました。飯田地域の米生産者の赤堀充さんの指導のもと、児童らはバケツの土と水の量に注意しながら、1人5本ずつ稲を植え付けました。泥だらけになりながら、元気に大きく育つようにと真剣な表情で作業に取り組みました。

今後は10月頃に稲刈りを行い、収穫したお米を家庭科の授業で試食。2月にはわらを使ってリース作りを行う予定です。



▲赤堀さんの説明を聞く児童たち

静岡市土地改良連絡協議会

来年度の事業予算確保を要請

行政とJA関係者でつくる「静岡市土地改良連絡協議会」は6月20日、財務省、農林水産省と衆参議員事務所を訪問し、2018年度の予算要請活動を行いました。

柴田篤郎会長はじめ各土地改良区の理事長ほか一行は、農水省の山本有二大臣、佐藤速水農村振興局長、財務省の茶谷栄治主計局次長と面会。畑地帯総合整備事業茂畑、加瀬沢、矢部地区の早期完成と、尾羽、新丹谷、梅島地区の用水新設などを含む事業予算の確保について、要請書を手渡しました。



▲山本農水大臣を訪問した土地改良区関係者



レ・シ・ピ。

3ペーシ QRコードで チェック!



「カンタン」「ナットク」料理のヒ・ケ・ツ教えます♪

折戸なすの和プレート

～丸ごと食べられるカップ寿司、和え物、漬け物の3種盛り～

材料 2人分

- 折戸なす……………3個
- 米……………2合
- 水・赤ワイン……………各200cc
- 酒……………大さじ1
- 昆布……………1枚
- 白ゴマ……………大さじ2
- A 塩……………9g
- 砂糖……………24g
- 酢……………36cc
- しょうがじょうゆ
- しょうが薄切り甘酢漬け…50g
- ミョウガ……………2個
- 白ゴマ豆腐……………150g
- 油揚げ……………1枚
- 田楽みそ……………大さじ2
- 山椒……………少々

作り方

1. すし飯を作る。米を洗って炊飯器内釜に入れ、水を加える。30分浸漬し、赤ワインと酒を加え、昆布をのせて炊く。炊けたらA合わせ酢と白ゴマを加えて切るように混ぜ、冷ましておく。
2. 浅漬けを作る。ビニール袋に甘酢漬けの甘酢を移し、しょうがは1cm幅にざく切りにする。折戸なす1個を縦4つに切り、小口から2mm厚さの薄切りに、ミョウガは縦4つ割りにしてビニールに入れる。袋の上から軽くもみ、空気を抜いて口を縛り漬けておく。
3. 残りのナスはヘタを切る。ラップに油(分量外)を少し垂らし(●)、皮に油を塗り、ぴったり包んで電子レンジで6分加熱する(100gにつき2分が目安)。ラップごと氷水につけて急冷し、スプーンで中をくり抜く。しょうゆとおろししょうが各小さじ2を合わせたしょうがじょうゆを皮の内側にしっかり塗り、1のすし飯を詰める。
4. 和え物を作る。ボウルに3で取り出したナスの果肉、白ゴマ豆腐、田楽みそを入れ、混ぜる。油揚げにしょうゆ少々(分量外)を塗りながら、フライパンで空焼きし食べやすい大きさに切る。ボウルに加えて和え、山椒を振る。
5. 大葉を添え、2、3、4を盛り付ける。

POINT!



ナスの色をきれいに保つため、レンジで高速加熱します。加熱で色素を壊す酵素の働きを止め、続いて冷やし、色素の自己分解を止めます。

【旬と季節のまめ知識】



遠山 由美

野菜ソムリエ上級プロ NR、食育プロフェッサー 他<略歴>

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。



折戸なす

インドに生まれ、奈良時代には渡来していたとされるナス。長い栽培の歴史を経て、気候風土と生活習慣に根ざした特徴ある品種が各地で育まれ、その数200種とも言われます。冬の保存食を必要とする地域では「小さく、薄皮で、実はしっかり」と漬け物に適した形質に、暑い盛りに食する地域では「大きく、皮厚で、実はやわらかく」と焼きナスにぴったりな形質に。リンゴにたとえられるほどの緻密な肉質と芳香をもち、皮まで旨い折戸なすをさまざまな調理法でご堪能ください。



稲葉店長

稲葉さん
来てくださっ
たのが稲葉さ
んでした。以

食の仕事人稲葉さんを JAしみずの生産現場に 案内して

今号は「ふじのくに食の都仕事人」稲葉敏雄さんとの交流のひとコマを紹介させていただきます。

稲葉さんは静岡駅北口葵タワー地下入船鮨店長で、さまざまな分野への造詣が深く、彼の握る鮨に魅了されるファンが国内外に多くいます。実は私もその一人です。2年前、静岡県鮨組合総会時の講演を担当

させていた
いた時、懇親
会で真っ先に
私のところに
来てくださっ
たのが稲葉さ
んでした。以

リスクアドバイザー
赤堀の

ちょっと いい話

「生産」と「消費」の 現場の橋渡し

降、フェイスブック(以下FB)でもつながり、親密な交流をさせていただいておりま

す。
稲葉さんは、JAしみずの活動に興味を示され、本誌「しみずの風」に毎号目を通して、野菜ソムリエの遠山由美さんの「旬レシビ」や私のコラムに関する感想を寄せてくださいます。お店では清水産の旬の農産物を食材にした料理を提供。さらに、FBを通して、JAしみずの食に関わる話題を、周囲の人々に拡散して下さっています。JAしみずにとって、大変ありがたい方です。

稲葉さんから、しみずの農産物生産現場に出掛けてみたいとの申し出があり、5月下旬、私と佐藤理事で案内させていただきました。佐藤理事と稲葉さんは、「はるみ」がご縁で、すでにお知り合いです。まず佐藤理事の案内で、尾羽畑の園地に向きました。稲葉さんは整備された畑に咲く「はるみの花」に感激されていました。次に佐藤理事の友人の山切地区イチゴ生産農家杉山さんと、原地区トマト生産農家草ヶ

谷さんの農場を
訪問。おふたりが

丁寧に対応してくださいました。稲葉さんは生産に関わる具体的内容を細かく質問していました。さすが食の仕事人です。

昼食後、和田島茶業関連会社グリーンエイト経営の「お茶カフェ」へ。北條社長自ら、お茶の種類、淹れ方、食材としての活用等説明。佐藤理事、北條社長、稲葉さんによる「経営に関する」意見交換の様子が印象的でした。

この後、アンテナショップ「きらり」へ。森センター長が、稲葉さんの質問に丁寧に対応。稲葉さんからは「生産現場を目の前にして食材が生産される背景がよく理解でき、これからの調理に役立ちます」と、感謝の言葉をいただきました。

帰路に、JA広報課に立ち寄り、伊藤広報課長も交え、清水の農産物の広報戦略に関して意見交換をすることができました。「生産の場」「消費の場」を橋渡ししていくことの大切さをあらためて感じさせられた素敵な1日でした。



稲葉店長の料理「はるみ」の雛ちらし



Profile

赤堀三代治 氏

ARMS(アカホリリスクマネジメントシステム)を主宰。全国各地でコンプライアンスやリスク管理をテーマにした研修、講演、コンサルティングを行う。2014年6月からJAしみず理事、2017年6月から監事

他社マイカーローンの借換も可能! JAしみずで相談受付中!



お問い合わせ・ご相談は、JA各支店までお気軽にどうぞ!

JAマイカーローン【ネクサスII】

JAしみず

固定
金利
年 **1.0%**

2017.1/10(火)~12/29(金)

クルマ選びも購入資金も十人十車。

新車の「マイカーローン」はもちろん、
負担を減らす「お借換え」のご相談も、
ご希望に合わせたプランを試算します。

ご利用いただける方

- 清水農協管内に在住またはお勤め、お借入時18歳以上最終返済時72歳未満の方
- 当JAが指定する保証機関の保証を受けられる方
- その他JAの定める条件を満たしている方

ご融資期間

- 6ヶ月以上10年以内

お使用みち

- 自動車購入資金(新車・中古車・自動二輪)
- 自動車購入時の諸費用・車検・修理の費用
- 免許の取得費用
- 車庫建設のためのご資金(お借入金額100万円以下)
- 他金融機関等から借入中の自動車資金の借換資金(残価設定型は除く)

ご融資金額

- 10万円以上1,000万円以内(所要金額の範囲内)

「かんとくん」 ゆるキャラグランプリ初出場!

8/1からWeb投票受付スタート!

清水のミカンキャラクター「かんとくん」がゆるキャラ
グランプリ2017にエントリーしています。

公式Webサイト上から1日1票、投票を
行うことができます。

ぜひとも皆さまの1票を
「かんとくん」にご投票ください!

かんとくんプロフィール

ぼくは静岡市清水区の
ミカンの妖精。
家族と一緒に、ばかでかい
ミカン畑に住んでるんだ。
今日もおいしいミカンで、
みんなに笑顔を届けるよ!



Web投票期間

8月1日(火) 10時~
11月10日(金) 18時

投票はこちらから▶▶



健康・便利・安全に

JAしみず くらしの総合展示会



開催日時 9月1日(金) 17:00~19:00
9月2日(土) 9:30~19:00
9月3日(日) 9:30~16:00

会場 JAしみず本店
(清水区庵原町1番地)

展示内容 婦人服・礼服・ジュエリー・ウィッグ・
オーダースーツ・靴・時計・マッサージ
器・寝具・メガネ・LED照明・ガス器
具・農作業着・農機具・乗用車展示・リ
フォーム相談ほか

特典 ①ジュエリークリーニング無料サービス
②風船・ポケットティッシュプレゼント
③ガラガラ抽選会(ご購入の方)



お問い合わせ

JAしみず各営農センター・各営農拠点
または JAしみず購買課へ

TEL 054-340-0096

2017年度 第1回「農業経営講座」 参加者募集

テーマ
新農政時代における経営者の心得

(講師) (有)高橋水耕 代表取締役会長 高橋 章夫氏

開催日時 9月6日(水)
14:00~16:30

会場 静岡市役所 清水庁舎
3階 ふれあいホール

対象 農業者、農業経営に
興味のある人

会費 無料

申込締切 8月31日(木)

申込方法 FAXまたは電話にてお申し込みください。
FAXの場合は、講座名、氏名、住所、
電話・FAX番号、作目を明記してください。



お申し込み 静岡市役所 農業政策課 農業支援係 ☎ 054-354-2086 FAX 054-354-2482
メール nougyouseisaku@city.shizuoka.lg.jp

理事会だより | 定例理事会:6月21日(水)

議事

- 2016年度下半期監事監査指摘事項に対する回答について
- 退任理事に対する退職慰労金支給額の修正について
- 退任監事に対する退職慰労金支給額の修正について
- 大口貸出について
- 理事に対する貸出議案について
- 夏期賞与の支給について



ミカンオーナー 大募集

ミカン栽培に適した好条件の園地で、おいしい
ミカンが収穫できる「ミカンオーナー」を募集中!



ミカン畑は、お子さまでも作業しやすいように整備されていますので、ゆったり、のんびり、収穫を楽しめます。収穫したミカンの地方発送も可能です。

園地の場所 静岡市清水区庵原地域
(新東名清水いはらIC周辺)

オーナー期間 ご契約日から収穫終了(お届け)まで。

収穫 皆さまで収穫をお楽しみください。園主が栽培管理し、契約コースに応じたミカンの樹をご提供します。

募集期間 10月20日(金)まで
※ 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。



料金 収穫量に応じてコースをお選びください。
20kgコース~
早生ミカン7,000円~
青島ミカン8,000円~

主催 清水いはらミカンオーナー園主会

お申し込み・お問い合わせ JALみず農地整備課
(清水いはらミカンオーナー園主会事務局)
TEL054-367-3214 (平日のみ)

詳しくはホームページをご覧ください。

皆さんからの投稿大募集!

おたよりはもちろん、短歌、俳句、川柳、絵手紙、イラスト、写真など、読者の皆さんからの投稿をお待ちしています!
郵便番号、住所、氏名(必要な方はペンネーム)、年齢、電話番号、写真には簡単なコメントをお書き添えの上、ご応募ください。採用された方にはお米券を差し上げます。

携帯電話からの
応募はこちら



郵便 〒424-0192 静岡市清水区庵原町1番地
JALみず広報課 宛

FAX 054-364-8851

MAIL ja-shimizu@shimizu.ja-shizuoka.or.jp

編集 後記

清水のミカンキャラ「かんとくん」がゆるキャラグランプリに出場しています。昨年リニューアルした着ぐるみは大人気。7/8エスパルスホーム戦会場入口でグリーティングを行った際は、多くの方に声をかけていただきました。ありがとうございました。同日に行ったハーフトイムピッチ一周も好評。読者の皆さん、是非「かんとくん」に投票をお願いします! (伊藤)

フワッと香ってきた「におい」で、なぜか「懐かしい」と感じることはありませんか? 私にとって夏はそんな季節。ふっと鼻を通る草いきれや、エアコンがきいた畳の部屋の匂いなどは、子どものころの記憶を呼び起こす夏のにおい。そういえば、なぜか甘い我が家の麦茶も夏の定番でした。暑さは厳しいですが、懐かしいにおいが遠い記憶を蘇らせてくれる季節でもあります。 (杉山)

最近では記録的豪雨や記録的猛暑などよく耳にします。「Records are made to be broken.記録は破られるためにある」という名言がありますが、破られなくても良い記録もたくさんあるということをしみじみと感じます。相撲の白鵬さんや将棋の藤井さんのように偉大な記録更新もあるので、明るい話題が増えてくれたら嬉しいですね。 (佐藤)

できたー!



こんにちはー!



7-パーク じみず子

モンテッソーリ教育を取り入れ
自主性・協調性を育てています。

べたべた、ぬりぬり...



みんなで手遊び♪



よーしやるぞー!!



ヨッ!

蒲原聖母幼稚園
(清水区蒲原神沢)

「蒲原聖母幼稚園」では
今年度から縦割り保育・小規模保育を実施し、
1～5歳の子どもたち61人が元気に遊んでいます。

上手にできた?



手づくり給食です



みんな仲良しです♪



一緒にハートパックづくり



ボール
ボール
大好き!



出演募集

このコーナーでは、ご出演いただける清水区内のごとも園や保育園、幼稚園を募集しています。詳しくは左記のJA広報課まで!



3ページ
QRコードで
チェック!



YouTube
MOVIE
配信中